

交通安全

「夏の交通安全やまびこ運動」

期間中に行われた啓発活動

啓発活動

7月22日ツルヤ立科店にて、交通安全啓発チラシを配布しました。



交通指導所

7月22日(土)

蓼科第二牧場前

この時期、多くの観光客が訪れますが、普段に比べ交通量が多くなり、慣れない道を通行することから交通事故が起りやすい状況にあります。運転者に「スピードを抑えて走りましょう」「全ての座席のシートベルトを着用しましょう」などを呼びかけ、啓発物を配布しました。



秋の全国交通安全運動

9月21日(木)から30日(土)まで

運動のローガン

思いやり 乗せて信濃路 咲く笑顔

運動の基本

子どもと高齢者の交通事故防止

☆「思いやり」をもって、子どもと高齢者を交通事故から守りましょう。

☆横断歩道や交差点では、人も車も、しっかりと安全確認しましょう。

☆大人が見本を示して、次世代を担う子どもたちに正しい交通ルールを身に付けさせましょう。

☆70歳以上のドライバーは、高齢運転者マークを表示して安全運転に努めましょう。

☆夜間の歩行は、必ず夜行反射材を身に着けましょう。

運動の重点

通学路・生活道路の安全確保と歩行者保護の徹底

ポイント

- ・横断歩道や交差点の近くではスピードを落とし、歩行者に注意して「思いやり運転」に努めましょう。
- ・歩行者は、道路を横断する時は必ず近くの横断歩道を利用し、安全確認をしっかりと行いましょう。

夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

ポイント

- ・夕暮れから夜間の外出時は、夜行反射材や自発光材を使い、運転者に自分の存在をアピールしましょう。
- ・自転車も夜間はライトを点灯し、安全運転に努めましょう。

全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

ポイント

- ・シートベルト・チャイルドシートは「命綱」です。すべての座席で、正しく着用しましょう。
- ・シートベルト・チャイルドシートで守れる命を確実に守りましょう。

飲酒運転の根絶

ポイント

- ・職場・地域・家族みんなが協力して、飲酒運転を「しない」、「させない」を徹底しましょう。
- ・飲酒運転をした人だけでなく「酒を提供した人」、「車を提供した人」、「同乗した人」も、厳しい処罰の対象です。